

団体助成事業報告書

西成子ども応援サークル スプッチ

事業名称 夏休みの子どもの居場所活動 スプッチサマースクール

開催日時 居場所活動：2012年7月20日（金）～8月4日（日）
9時30分～17時
サマーキャンプ：8月11日（土）～12日

開催場所 居場所活動 市民交流センターにしなり他
キャンプ 鳥取市サイクリングターミナル 砂丘の家

参加対象 西成区北西部の鶴見橋中学校区、梅南中学校区の児童、生徒 16名

事業の獲得目標 1. 夏休み中の基本的生活習慣の確立
2. 子どもに関わる高校生・大学生のボランティアリーダーが友に学び、育つ
3. 子どもの「学び」と「遊び」への支援

事業概要

夏休み中の7月23日～27日、8月30日～31日は午前中、各校で行われる「夏期教育活動」に参加の後、13時より、8月1日から3日は終日「市民交流センターに集まり「夏休み課題」などの学習活動に取り組んだ。交流センター内での「みんな遊び」、高齢者施設での「ビリヤード」や「卓球」などを通じて、高齢者の方々と日常的交流も行った。また、「バルーンアート」「スライム作り」市民交流センター主催事業「子ども陶芸教室」にも参加し、活動を通じて子ども集団作りも行った。

サマーキャンプは保護者ボランティアの協力を得て、鳥取市サイクリングターミナル「砂丘の家」で実施した。大阪と違い、きれいな大谷海岸、岩戸海岸での海水浴、貝殻探し、また、夜の鳥取砂丘での「星座探し」など、自然を材料とした観察活動などを行った。ここでは、学校では学べない高校生、大学生による子どもたちへの関わりにより、友に育ち、子どもにも教えられる重要な活動ともなった。